

# 赤壁歌送別

李白

二龍爭戰決雌雄

赤壁樓船掃地空

烈火張天照雲海

周瑜於此破曹公

君去滄江望澄碧

鯨鯢唐突留餘跡

一一書來報故人

我欲因之壯心魄

（友人が江夏付近で遊ぶというので、その地とそんなに離れていない赤壁があるというのでこの詩を作って送別の詩とした。）

呉魏戦争はさながら二龍の雌雄を決するがごとく赤壁に集まった魏の楼船は、無残にも焼打ちにあつて全滅に近いまでやられてしまった。その時の烈火は天にみなぎり、焦がして、雲のまがう大海までも照らしたぐらいである。呉の都堵府、周瑜はこの地において、ものの見事に魏の丞相を打ち破ったのである。君、今、ここを去って大江のほとりに到り、緑に澄みきった流水を望む時は、当日鯨鯢が互いに觸犯したその遺跡を認めるであろう。こうして、その史実からの感慨を一一手紙に書いて、旧交ある我がもとに報じてもらいたい。そうすれば、それ読んで、心魄を盛んにして、胸中の鬱懷を払い除けることができるであろう。